

東京2020オリンピック・パラリンピックについて

1 大会基本情報

(1) 第32回オリンピック競技大会（2020／東京）

開催期間 2021年7月23日（金）から8月8日（日）まで

競技数 33 競技 339 種目

(2) 東京2020パラリンピック競技大会

開催期間 2021年8月24日（火）から9月5日（日）まで

競技数 22 競技 539 種目

(3) 本市開催競技・実績（パラリンピック競技の本市開催はなし）

ア ソフトボール競技

競技会場	競技日程	対戦カード	セッション	優勝国
横浜スタジアム	7月24日（土）	①オーストラリア - カナダ (1-7) ②アメリカ合衆国 - メキシコ (2-0) ③ <b>日本</b> - イタリア (5-0)	オープニング ラウンド	日本
	7月25日（日）	①オーストラリア - アメリカ合衆国 (1-2) ②カナダ - <b>日本</b> (0-1) ③イタリア - メキシコ (0-5)	オープニング ラウンド	
	7月26日（月）	① <b>日本</b> - アメリカ合衆国 (1-2) ②カナダ - イタリア (8-1) ③メキシコ - オーストラリア (4-1)	オープニング ラウンド	
	7月27日（火）	①カナダ - メキシコ (3-2) ②アメリカ合衆国 - <b>日本</b> (0-2)	①3位決定戦 ②決勝	

イ 野球競技

競技会場	競技日程	対戦カード	セッション	優勝国
横浜スタジアム	7月29日（木）	イスラエル - 大韓民国 (5-6)	オープニング ラウンド	日本
	7月30日（金）	①メキシコ - ドミニカ共和国 (0-1) ②アメリカ合衆国 - イスラエル (8-1)	オープニング ラウンド	
	7月31日（土）	① <b>日本</b> - メキシコ (7-4) ②大韓民国 - アメリカ合衆国 (2-4)	オープニング ラウンド	
	8月1日（日）	①イスラエル - メキシコ (12-5) ②ドミニカ共和国 - 大韓民国 (3-4)	ノックアウト ステージ	
	8月2日（月）	①イスラエル - 大韓民国 (1-11) ②アメリカ合衆国 - <b>日本</b> (6-7)	ノックアウト ステージ	
	8月3日（火）	イスラエル - ドミニカ共和国 (6-7)	ノックアウト ステージ	
	8月4日（水）	①ドミニカ共和国 - アメリカ合衆国 (1-3) ②大韓民国 - <b>日本</b> (2-5)	①ノックアウト ステージ ②準決勝	
	8月5日（木）	大韓民国 - アメリカ合衆国 (2-7)	準決勝	
	8月7日（土）	①ドミニカ共和国 - 大韓民国 (10-6) ②アメリカ合衆国 - <b>日本</b> (0-2)	①3位決定戦 ②決勝	

## ウ サッカー競技

競技会場	競技日程	対戦カード	セッション	優勝国
横浜国際総合競技場	男子	7月22日(木) ①コートジボワール - サウジアラビア (2-1) ②ブラジル - ドイツ (4-2)	1次ラウンド	ブラジル
		7月25日(日) ①ブラジル - コートジボワール (0-0) ②サウジアラビア - ドイツ (2-3)	1次ラウンド	
		7月28日(水) ①大韓民国 - ホンジュラス (6-0) ②フランス - 日本 (0-4)	1次ラウンド	
		7月31日(土) 大韓民国 - メキシコ (3-6)	男子準々決勝	
		8月7日(土) ブラジル - スペイン (2-1)	男子決勝	
	女子	7月27日(火) オランダ - 中国 (8-2)	1次ラウンド	カナダ
		7月30日(金) オランダ - アメリカ (2-2) (2 PK 4)	女子準々決勝	
		8月2日(月) オーストラリア - スウェーデン (0-1)	女子準決勝	
		8月6日(金) スウェーデン - カナダ (1-1) (2 PK 3)	女子決勝	

※ 横浜国際総合競技場は、男子・女子両方の決勝が行われたため、2002 F I F Aワールドカップ日韓大会、ラグビーワールドカップ 2019™の決勝に続き、世界三大スポーツイベントの決勝が開催された、世界で最初の会場となりました。

なお、8月6日(金)の女子決勝は、当初、オリンピックスタジアムでの試合が予定されていましたが、気温上昇によるアスリートの健康への配慮、陸上競技による芝コンディションへの懸念から、F I F A (国際サッカー連盟)、I O C (国際オリンピック委員会)、大会組織委員会で協議が行われ、急遽、横浜国際総合競技場での開催に変更となりました。

## 2 新型コロナウイルス感染症対策

東京 2020 オリンピック・パラリンピックでは、一部の競技会場を除き、感染拡大の防止等に向けた措置として、無観客で開催されました。

### (1) 主な対策

	対 策
プレイブック (抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 出国前 (96 時間以内) に 2 回検査を受検。(出国前 (72 時間以内) の陰性証明を検疫又は入国審査時に提出)</li> <li>・ 入国時、空港において検査を受検(検査結果判明まで、指示した待機場所に留まる)</li> <li>・ 入国後、大会関係者係者は、原則 14 日間宿泊施設で待機する。アスリートは、原則毎日検査を実施し、用務先を原則、宿泊施設、練習会場、競技会場に限定し、行動管理・健康管理を行うとともに、入国初日からの練習を認める。</li> </ul>
行動管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 用務先(競技会場、練習会場等)と移動手段等を記載した本邦活動計画書を事前に提出</li> <li>・ 行動計画書遵守させる旨の誓約書を提出 等</li> </ul>
健康管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アプリ等による健康状態の報告等</li> <li>・ 感染疑いを把握し、又は陽性判明時に陽性登録を行うため、接触確認アプリを利用</li> <li>・ 陽性者が判明した場合、さかのぼって行動を確認するため、地図アプリで位置情報保存 等</li> </ul>

## (2) 無観客の決定を受けて中止した本市事業

	中止した内容（事業概要）	当初計画での実施期間
都市ボランティア	競技会場周辺や最寄駅周辺などで、観客の案内や問合せ対応、グッズを使ったおもてなしなど	7月22日～8月7日
	競技会場周辺での清掃活動	7月22日～8月7日
	運営本部におけるボランティアの受付や休憩所の運営補助等	7月22日～8月7日
暑さ対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>・競技会場周辺における都市ボランティアによる冷却シート等の暑さ対策グッズの配付</li> <li>・競技会場周辺における都市ボランティアによる注意喚起</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜国際総合競技場周辺： 7月22日～8月7日</li> <li>・横浜スタジアム周辺： 7月23日～8月7日</li> </ul>
案内デスク	競技会場最寄駅での観客向け案内デスクの設置	7月22日～8月7日
会場周辺交通規制	両会場の交通規制について、一部区間の規制取りやめ（7月11日から開始している横浜スタジアム周辺の規制等は継続）	7月20日～8月9日
都市装飾	<ul style="list-style-type: none"> <li>・街灯バナーフラッグ等の掲出（ラストマイル）</li> <li>・新横浜駅交通広場及び小机駅における装飾</li> </ul>	7月15日頃～8月8日

## 3 大会運営支援

### (1) 大会運営本部

大会運営に必要な都市情報（ライフラインや公衆衛生等）や危機事案等の情報を集約し、大会組織委員会や大会警戒本部（総務局危機管理室）、神奈川県等との情報共有や連絡調整を行うため、競技開催日には両会場近隣に大会運営本部（現地支部）を設置し、運営体制を整えました。

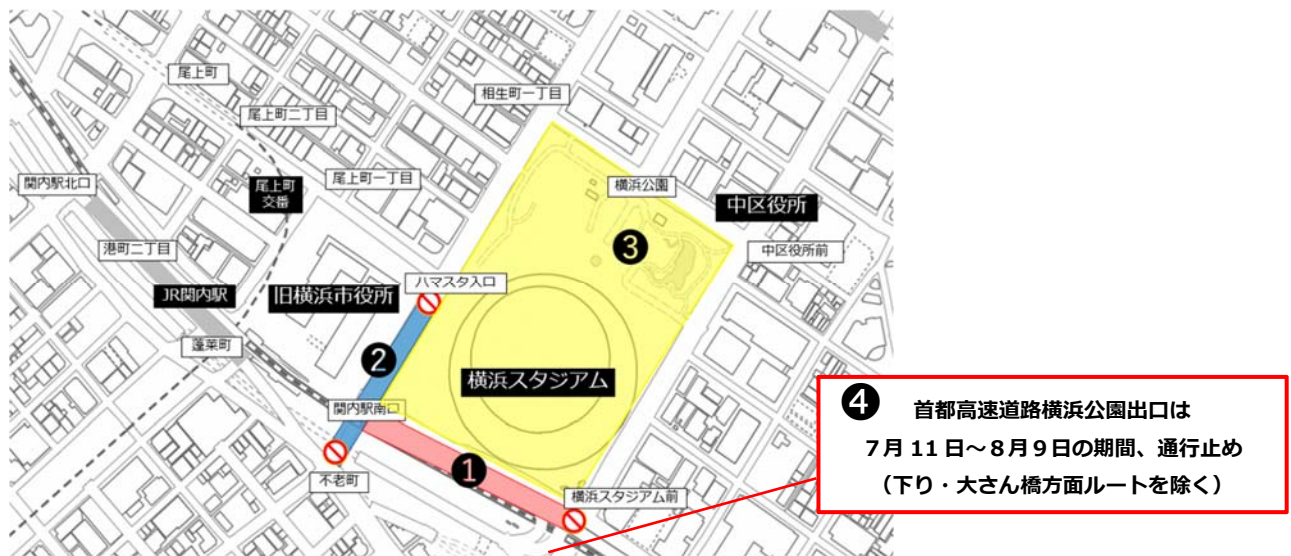
## (2) 交通規制

大会期間中、選手・大会関係者の円滑な輸送確保のため、横浜スタジアム及び横浜国際総合競技場の両会場周辺で、交通規制及び公園や一部施設の利用制限等を実施しました。

無観客試合により、当初予定していた規制が縮小され、選手・大会関係者専用として利用する部分のみの規制となりました。利用者の皆様のご協力をいただき、約1か月間（7月11日～8月9日）の規制となりましたが、大きな混乱もなく終了しました。

交通規制の広報については、6月に、会場周辺の住民の方々へチラシのポスティングや路上でのチラシ配布、各町内会の掲示板への掲示等を通じて周知し、横浜市ウェブサイトや広報よこはま6月号及び7月号で周知を行いました。

### ア 横浜スタジアム



	場所	期間	内容
①	横浜スタジアム前交差点 ～関内駅南口交差点	7月11日～8月9日	大会関係車両以外通行禁止、歩行者通行禁止
②	不老町交差点 ～ハマスタ前交差点	7月11日～8月9日  (設置) 4月15日夜間 (撤去) 8月27日夜間	車両通行禁止、歩行者通行禁止  横浜スタジアムと旧市庁舎を繋ぐケーブルブリッジ(※1)の設置・撤去による交通規制
③	横浜公園内	7月23日～8月9日	公園内立入禁止
④	首都高速道路横浜公園出口	7月11日～8月10日(※2)	首都高神奈川1号横羽線 横浜公園(上り)出口: 通行止め 横浜公園(下り)出口: 規制(大さん橋方面のみ通行可)

※1 横浜スタジアムと旧市庁舎を通信ケーブルで接続するためにみなと大通りに設置された鉄骨製の仮設橋。

※2 当初、8月9日で解除予定でしたが、強風の影響により高所作業ができなくなったため、8月10日に順延しました。

## イ 横浜国際総合競技場



	場所	期間	内容
①	新横浜公園交差点 ～横浜国際総合競技場	競技開催日の試合開始前混雑 時～試合終了後混雑緩和まで	大会関係車両以外通行不可
②	新横浜公園内	7月18日～8月7日	競技場外周部の通行不可（1階・2階・4階の リング通路）
	関係施設	7月18日～8月10日	・スポーツ医科学センター及び日産ウォーター パークの営業休止 ・園地内の駐車場の一般利用不可

### (3) 交通輸送

#### ア 市営バスの迂回

横浜スタジアム周辺の交通規制に伴い、市営バスは7月11日から8月9日までの約1か月間、迂回ルートを行き、当該期間は一部バス停\*の位置も変更しました。

神奈川県警察による路上駐車取り締まり等も行い、概ね順調に運行することができました。

※地下鉄関内駅（休止）、港町（移設）、横浜スタジアム前（本牧方面行きのみ移設）

#### イ 混雑緩和の取組

交通規制に伴い、会場周辺道路の混雑が予想されたことから、予め迂回エリアを設定し、迂回への御協力を呼びかけました。

また、大会期間中の工事抑制についても、関係区局へ協力を依頼しました。

### (4) 警備

大会組織委員会が、競技会場内及び会場周辺に警備員を配置し、神奈川県警察と連携しながら警備を実施しました。

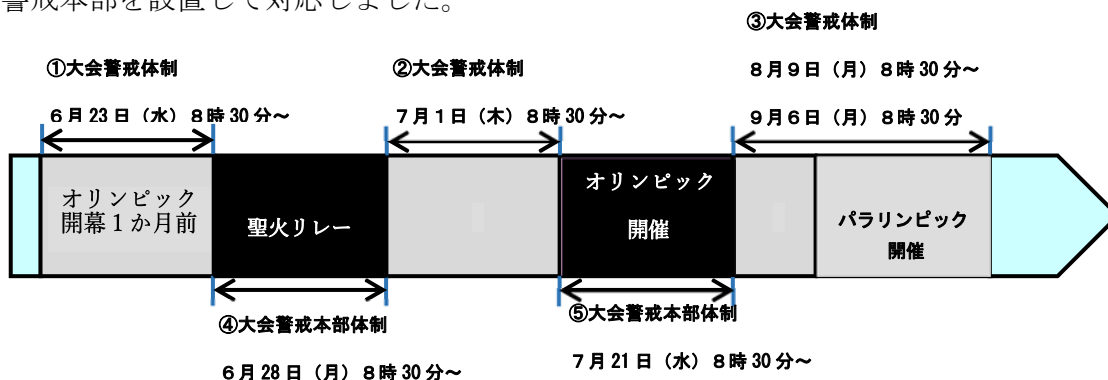


## (5) 危機管理・医療救護

### ア 危機管理

競技会場及び会場周辺等で危機事案が発生した場合に、迅速・的確な対応を行い、大会関係者や市民の皆様の安全を確保するため、全庁的に危機管理体制を確立して対応しました。

また、大会に関連する危機事案を未然に防止し、発生した場合に被害を最小限にとどめるための対処方針を迅速に決定する大会警戒本部体制の全体統括として、市庁舎危機管理センター内に大会警戒本部を設置して対応しました。



### イ 医療救護

競技会場や練習会場、宿泊先等、市内で大会関係者から傷病者が発生した場合においても、地域医療へ影響が出ないように、市内の複数の医療機関に御協力いただき、オール横浜で対応する体制を確立しました。

また、両会場の医療責任者や、会場内の大会関係者用医務室に従事する医療スタッフについて、市内医療機関からの派遣に関する調整を行いました。

さらに、庁内においては、大会警戒本部、消防警戒本部及び医療機関等との連携と、大会に関連する施設等で多数の傷病者が発生した際、医療機関での円滑な受け入れを図るため、医療局内に医療救護本部を設置しました。

※会場内からの救急搬送件数

横浜スタジアム：4件、横浜国際総合競技場：0件

## 4 都市ボランティア

競技会場周辺における案内や美化推進の活動等を予定していた都市ボランティアの皆様には、募集から大会直前まで、約3年にわたり、研修等を通じて準備を進めていただきました。

ライブサイト・パブリックビューイングの中止や無観客での競技開催に伴い、大会期間中の活動は無くなりましたが、大会終了後の10月には感謝会を実施し、これまでの準備への御礼や今後のボランティア活動情報をお伝えします。



【役割別研修 (令和3年3月オンライン開催)】



【活動場所別研修 (令和3年6月開催)】

## 5 機運醸成

### (1) 都市装飾

横浜赤レンガパークに、オリンピックシンボルを活用したモニュメントを設置しました。また、競技会場周辺や市庁舎周辺の桜木町・みなとみらい21地区、横浜駅などは街灯バナーフラッグで彩りました。

さらに、大会期間中には、コスモクロック21で「東京2020動くスポーツピクトグラム」を活用した特別演出を行ったほか、10か所以上の民間施設等にご協力いただき、大会を記念するライトアップを行いました。（令和3年8月2日（月）以降は、緊急事態宣言の発令に伴い中止しました。）



©Tokyo 2020

【オリンピックシンボルを活用したモニュメント】



【コスモクロック21を活用した演出】

（野球ピクトグラム投影の様子）

### (2) 神奈川県・横浜市ゆかりの選手の壮行会

東京2020大会に出場が内定していた、神奈川県及び横浜市にゆかりのある選手やオリンピック・パラリンピアンが出演する壮行会を、オンラインで開催しました（神奈川県と共催）。当日は、オンライン中継や事前収録のメッセージ動画で多くの選手から大会に向けた意気込みなどが届けられました。

#### ア 実施日

令和3年6月19日（土）12時～13時30分

#### イ 出演者

##### (ア) 出場内定選手

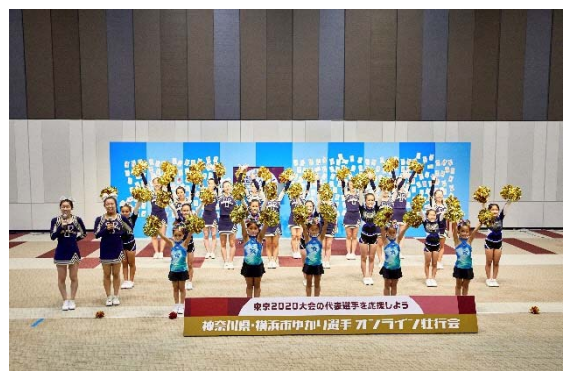
須長由季選手（セーリング）、荒川龍太選手（ボート）、日向楓選手（パラ水泳）ほか

##### (イ) オリンピアン・パラリンピアン

中畑清さん（野球）・田中理恵さん（体操）、大日方邦子さん（アルペンスキー）



【オンライン壮行会のサムネイル画像】



【オンライン壮行会の様子】

### (3) その他の取組

#### ア 横浜版ウェルカムガイドブック

横浜市にゆかりのある日本代表選手情報や、市内の開催競技情報などを掲載したガイドブックを発行しました。

#### イ 横浜スポーツガーデン

大会期間中、横浜市役所アトリウムを活用し、スポーツにまつわる展示などを楽しめるイベントを、パートナー企業の協力を得て開催しました。オリンピック期間中は、夢の大橋に設置される聖火台に灯る「聖火」をリアルタイムで放映しました。

(ア) 日程：7月21日(水)～8月8日(日)、8月24日(火)～9月5日(日)

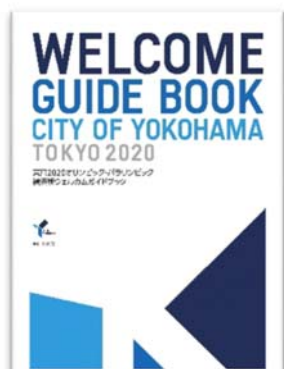
(イ) 場所：市庁舎アトリウムほか

#### ウ Share Yokohama～地域の魅力発信事業～

横浜の歴史やスポーツの魅力を発信する事業を横浜青年会議所と共同で実施しました。

(ア) 日程：7月25日(日)

(イ) 場所：みなとみらい線馬車道駅、みなとみらい駅他



【横浜版ウェルカムガイドブック】



【聖火 Live 映像】

※新型コロナウイルス感染症対策としての不要不急の外出自粛、人流抑制の観点から、ライブサイト、コミュニティライブサイト、パブリックビューイングは中止しました。



## 6 事前キャンプ

英国、ボツワナ共和国及びチュニジア共和国のオリンピック代表チーム、並びに英国及びボツワナ共和国のパラリンピック代表チームの事前キャンプを受入れました。また、その機会を捉え、オンライン交流をはじめとした様々な取組を行いました。

さらに、日本体育大学がスポーツ庁からの委託を受けて実施する「戦略的の二国間スポーツ国際貢献事業※」において、パラリンピックに向けた9か国の事前キャンプの受入れに、本市がサポートをしました。

なお、国等からの指示に基づき、定期的なスクリーニング検査をはじめ、宿泊、練習、移動などの各場面に応じた感染症対策を徹底した結果、事前キャンプ中に各選手団からの新型コロナウイルス感染症陽性者は発生しませんでした。

※戦略的の二国間スポーツ国際貢献事業：日本体育大学がスポーツ庁からの委託を受けて、主には開発途上国・地域のパラリンピック委員会の東京2020大会の出場支援等を実施するもの。パラリンピック競技大会への参加国の拡大に貢献した。

### (1) オリンピック代表チーム 実施概要

国名	期間	人数	競技	練習場所	宿泊施設
英国	7月8日(木) ～8月1日(日)	630人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アーチェリー</li> <li>・ボクシング</li> <li>・柔道</li> <li>・ウェイトリフティング</li> <li>・バドミントン</li> <li>・フェンシング</li> <li>・ホッケー</li> <li>・テコンドー</li> <li>・バスケットボール</li> <li>・体操</li> <li>・近代五種</li> <li>・卓球</li> <li>・水泳</li> <li>・陸上</li> <li>・サッカー</li> <li>・7人制ラグビー ほか</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜国際プール</li> <li>・慶應義塾大学 日吉キャンパス</li> <li>・横浜カントリークラブ</li> <li>・パシフィコ横浜 ペDESTリアンデッキ</li> </ul> <p>【川崎市内の施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・等々力陸上競技場</li> <li>・補助陸上競技場</li> </ul>	ヨコハマ グラント インターコンチネンタル ホテル
ボツワナ共和国	7月7日(水) ～8月5日(木)	24人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陸上</li> <li>・水泳</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本体育大学 横浜・健志台キャンパス</li> <li>・武相中学・高等学校</li> </ul>	ホテル 横浜 キャメロット トジャパン
チュニジア共和国	7月10日(土) ～7月26日(月)	8人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アーチェリー</li> <li>・柔道</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本体育大学 横浜・健志台キャンパス</li> <li>・鶴見スポーツセンター</li> </ul>	新横浜グレイ スホテル



【英国 スイミングチーム練習風景@国際プール】



【英国アーチェリー練習風景@慶應義塾大学日吉キャンパス】



【英国 陸上競技練習風景@横浜カントリークラブ】



【英国 陸上競技練習風景@パシフィコ横浜】



【ボツワナ トレーニング風景@武相高校】



【チュニジア 柔道練習風景@日本体育大学】

(2) パラリンピック代表チーム実施概要

国名	期間	人数	競技	練習場所	宿泊施設
英国	8月13日(金) ～9月1日(火)	188人	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上</li> <li>ボート</li> <li>馬術</li> <li>アーチェリー</li> <li>バドミントン</li> <li>テコンドー</li> <li>パワーリフティング</li> <li>柔道</li> <li>車いすフェンシング</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>慶應義塾大学 日吉キャンパス</li> <li>横浜カントリークラブ</li> <li>パシフィコ横浜 ペDESTリアンデッキ</li> <li>【川崎市内の施設】</li> <li>等々力陸上競技場</li> <li>補助陸上競技場</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ヨコハマ グラウンドインターコンチネンタルホテル</li> <li>横浜ベイホテル東急</li> </ul>
ボツワナ共和国	8月13日(金) ～8月22日(日)	7人	陸上	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本体育大学 横浜・健志台キャンパス</li> <li>スポーツ医科学センター</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ホテル横浜キャメロットジャパン</li> </ul>

※英国事前キャンプはスタッフによる事前準備・撤収期間を除く。



【英国 車いすフェンシング練習風景@慶應義塾大学】



【英国 陸上競技練習風景@横浜カントリークラブ】



【英国 ウォーミングアップ風景@パシフィコ横浜】



【ボツワナ 陸上練習風景@日本体育大学】

(3) 戦略的二国間スポーツ国際貢献事業（パラリンピックに向けた事前キャンプ）実施概要

国名	期間	人数	競技	練習場所	宿泊施設
セントビンセント及びグレナディーン諸島	8月14日(土) ～8月20日(金)	6人	水泳	日本体育大学 横浜・健志台キャンパス	横浜ベイシ ェラトンホ テル&タワ ーズ
バルバドス					
ウルグアイ東方共和国					
ザンビア共和国	8月15日(日) ～8月20日(金)	18人	陸上		
マラウイ共和国					
タンザニア連合共和国					
レバノン共和国					
モルディブ共和国					
イエメン共和国					



#### (4) 交流

##### ア 英国

練習会場である横浜国際プール（都筑区）近隣のオリンピック・パラリンピック教育推進校（東山田小学校、北山田小学校、牛久保小学校）の協力で、水泳代表チームへ、応援メッセージを書いた旗を贈呈しました。

また、競泳代表選手と北山田小学校、牛久保小学校の児童とのオンラインでの交流、東山田小学校の校庭から児童の応援コールによる選手村への移動日のお見送りのほか、「つづきジュニア編集局※」及び「MM（みなとみらい）ジュニア編集局※」の記者による水泳代表チームキャンプディレクターへのオンライン取材を行いました。

※つづきジュニア編集局、MM（みなとみらい）ジュニア編集局：公募で集まった小学4年生から高校生までの子どもが、年間を通してジュニア記者としてそれぞれの地域を中心に取材活動を行い、記事の完成まで担当する、地域新聞の編集局。



【オリパラ推進校からの応援メッセージを書いた旗】



【英国選手と市内小学生とのオンライン交流の様子】



【東山田小学校の児童によるお見送り様子】



【キャンプディレクターTim Jones氏へのオンライン取材】

##### イ ボツワナ共和国

練習会場である武相中学・高等学校（港北区）近隣の保育園児が、代表チームの選手に向けた応援メッセージの作品を作成し、宿泊施設に展示しました。

また、ボツワナと交流のある茅ヶ崎小学校（都筑区）の児童等が作成した応援メッセージの展示や、選手への応援メッセージ動画を放映したほか、代表選手団及びボツワナ臨時代理大使とのオンライン交流、凱旋した選手と子どもたちでの事後交流なども行いました。



【茅ヶ崎小学校からの応援作品】



【事後交流の様子】

## ウ チュニジア共和国

練習会場である武相中学・高等学校（港北区）近隣の保育園児が、代表チームの選手に向けた応援メッセージの作品を作成し、宿泊施設に展示しました。

また、チュニジアと交流のある白幡小学校（神奈川区）の児童等が作成した応援メッセージ動画を放映したほか、代表選手団及びチュニジア大使とのオンライン交流を実施しました。



【保育園児の応援メッセージ】



【白幡小学校の応援横断幕の作品】

## エ ホストタウン交流や取組

事前キャンプ練習会場の慶應義塾大学日吉キャンパスがある港北区など、関係区局と連携し、港北区オープンガーデンをはじめとした様々な取組を実施しました。

日程	実施内容	国名	関係局区
5月、 7月	・港北区オープンガーデン ・日吉商店街、KEI02020projectと英国代表チームに送る応援動画を公開	英国	港北区
6月、 7月	学校給食で各国のメニューを提供	英国、ブルガリア共和国、コートジボワール共和国、モロッコ王国	教育委員会 事務局
6月 ほか	国際理解教育を実施	ベナン共和国、ボツワナ共和国	都筑区、 JICA
7月 ～9月	各国メニューをホームページに掲載	イスラエル国、チュニジア共和国、 ベナン共和国、ボツワナ共和国、 コートジボワール共和国、モロッコ 王国、アルジェリア民主人民共和国	国際局
7月	広報よこはま区版で姉妹都市ソフィア市の紹介及びソフィア市出身のオリパラ選手の応援	ブルガリア共和国	保土ヶ谷区
7月	・アフリカ6か国の大使から市民メッセージをホームページで発信 ・小中学校から選手へのメッセージをホームページで発信	チュニジア共和国、ベナン共和国、 ボツワナ共和国、コートジボワール 共和国、モロッコ王国、アルジェリ ア民主人民共和国	国際局

※横浜市は、9か国（英国、イスラエル国、チュニジア共和国、ベナン共和国、ボツワナ共和国、コートジボワール共和国、ブルガリア共和国、モロッコ王国、アルジェリア民主人民共和国）のホストタウンとして登録されています。



## 7 オリンピック聖火リレー

新型コロナウイルス感染症の影響により、県内の公道走行は中止となりましたが、それに代わる「点火セレモニー」と、聖火の到着を祝う「セレブレーション」が、6月30日（水）に横浜赤レンガ倉庫で行われました。

いずれも聖火ランナーとそこご家族等の関係者のみで実施され、その様子は、オンライン配信されました。

### (1) 点火セレモニー

走行を予定していた聖火ランナーが、複数のグループに分かれてトーチキス<sup>\*</sup>で聖火を繋ぎました。

※トーチキス：聖火ランナーが次の聖火ランナーに聖火を受け渡すこと。

### (2) セレブレーション

点火セレモニー終了後に、聖火の到着を祝い、横浜市消防音楽隊による演奏や神奈川県立市ケ尾高校ダンス部によるダンスのほか、神奈川県最終ランナーによる聖火皿への点火が行われました。



【次のランナーへつなされる聖火】



【県内最終ランナーによる聖火皿への点火】

## 8 パラリンピック聖火フェスティバル 横浜市採火式・パラリンピアントークセッション

横浜市では、8月13日（金）に、日米和親条約締結の地である「開港広場公園」前にて、日本の近代化の象徴であるガス灯から採火を行いました。パラリンピックに向けた機運醸成のため、この採火の様子と、パラリンピアンによるトークセッションをオンラインで配信しました。

### (1) 採火者

大日方邦子さん（アルペンスキー パラリンピアン）、平井孝幸さん（横浜市スポーツ推進委員連絡協議会会長）、林 琢己副市長

### (2) パラリンピアントークセッション ゲスト

上原大祐さん（パラアイスホッケー）、大日方邦子さん（アルペンスキー）



【ガス灯からの採火】



【パラリンピアントークセッション】